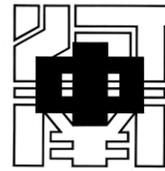


清・明・朗



米原市立河南中学校
学校だより 第16号
令和5(2023)年2月13日(月)



学校教育目標「**人権感覚を磨き、地域愛あふれる生徒の育成**」

(文責：校長 上村)

トイレの神様 …っているの!?

今から13年前、*植村花菜(うえむら かな)さんが歌う「トイレの神様」という曲が大ヒットしました。トイレ掃除を覚えてくれたおばあちゃんとの思い出と、おばあちゃんへの感謝を歌った曲でヒットを機に、全国の多くの学校で掃除の時間にこの曲が流れたと記憶しています。

この歌のさびの部分は、こんな歌詞になっています。 *2019年よりアーティスト名をKa-Naへ改名

トイレには
それは それは キレイな女神様が いるんやで
だから 毎日 キレイにしたら
女神様みたいに ベっぴんさんに になれるんやで



トイレの神様にはいろいろな言い伝えがあり、その中から一番好きなお話をした
いと思います。

毎年、家には7人の神様がばらばらにやって来ます。

1番に入ってくる神様は、手に何も持っていないから一番に早く来ることができるのだそうです。2番目の神様は、せっかく家に入るのだから何か持って行ってやろうと手に何か持って来ます。3番目の神様はそれが大きくなり、4番目の神様は、さらに大きくなってとどんどん大きくなり、7番目の神様が一番大きなものを持って来るそうです。手に持っているものは何かと言ったら『幸福』なのだそうです。

神様たちは、家に入ってきた順に好きな部屋や場所をとっていきます。1番目の神様はみんなが集まるリビング、2番目の神様は寝るところ、3番目は台所と順にとっていき、最後に残ったところは、トイレでした。いちばん大きな「幸福」を持っている7番目の神様が最後に残ったトイレをとりました。トイレを大切に使い、キレイにすると、トイレの神様はとても喜んで、キレイにした人に「幸福」をくださるのだそうです。

「残り物には福がある」という言葉を聞いたことがありますか？
この言葉は、このお話からきていると考える人もいます。

先日、委員会活動で、学校中のトイレをキレイにしてくれました。とても気持ちいい学校生活が送れます。ありがとうございました。

お正月になると「宝船に乗った七福神」の絵や置物が登場します。7人の神様のうち、唯一女性の神様の名は**弁財天**。そう「トイレの神様」の歌に出てくる女神様は、この弁財天様かもしれませんね。

どんな神様がおられるのか、本当におられるのかはわかりませんが、こういったお話を通して、昔の人は「汚いところを進んでキレイにする心を持ちましょう。そうすると、身の回りで素敵なことがおこってきますよ」ということを教え、伝えてくれているのかもしれない。

年末年始はもう過ぎましたが、年中の節目節目で、昔の人々の知恵や教えがいっぱい詰まった習わしや行事がたくさんあります。その一つひとつに意味があります。家庭や地域での学びをたくさんしてほしいと思います。